

**平成 29 年度
大東文化大学青桐会
全国各支部からの質問・要望**

大学からの回答

【就職関連】	P. 1～
【教務関連】	P. 8～
【教職関連】	P. 10～
【学生生活関連】	P. 12～
【施設設備関連】	P. 15～
【スポーツ関連】	P. 15～
【留学関連】	P. 18～
【入試広報関連】	P. 20～
【その他】	P. 21～

※平成 29 年 7 月から 8 月にかけての青桐会全国支部総会で
会員様よりいただいた大学への質問・要望に対する回答を
いただきました。

【就職関連】

1. 地元への就職を希望していますが、大学では地方の情報はどの程度把握していますか。より多くの情報を集めて提供してもらえたいことを希望いたします。

【回答】11月6日現在、12,863社の求人が届いております。月別・都道府県別の求人数を把握し、必要に応じて求人票を見ることができます。学生は、スマートフォン、またはPCで「求人検索NAVI（学内システム）」を利用して検索ができます（都道府県別本社所在地でも検索することができます）。また、キャリアセンター職員による地方出張において企業訪問、ハローワーク訪問、県あるいは就職情報会社主催の情報交換会等で情報収集をし、随時学生へ情報を提供しています。また、新卒応援ハローワークの職員に大学に来てもらい、全国の求人情報に関する相談を行っております。その他、キャリアセンターのUターンコーナーで、各自治体等からの情報を随時提供しています。

2. Uターンを希望するので、就職については不安があり心配しています。どのように情報を入手したらいいのか、いつごろから始めればいいのか、細やかな指導をお願いします。

【回答】情報の入手については、上記「1.」記載の方法のほかに、

①地元の就職情報サイトへ登録する。

②5月に学内で行う就職情報サービス登録において、地方の企業情報に強いダイヤモンド・ヒューマンリソースへ登録する。

③地元の県・市・就職情報会社主催の企業説明会に参加する。

④各都道府県の「新卒応援ハローワーク」、「ジョブカフェ」（「平成29年度青桐会学生生活の手引き」のP77～88に掲載されています）利用するなどあります。

就職活動準備の時期については、3年生の5月から就職ガイダンス等を実施していますので、各種に関するガイダンスに出席することによって、今、何をすべきかがわかるようにプログラムを組んでいます。また、通常のガイダンスの他にUターンガイダンスも実施しています。

「就職活動結果報告書」という、先輩が残してくれた冊子があります。内容は、内定までの経過、筆記・面接試験、就職活動全般等について記述されているので、とても参考になります。Uターン就職した学生のものも掲載されています。今年度の「就職活動結果報告書」には、延べ444社（公務員含む）掲載されています。報告書は数部用意していますので、キャリアセンター内で閲覧することができます。

この他、今年3月に実施した「学内就職セミナー」において、各県の担当者を招き、Uターン説明会を行いました。参加団体は、青森・岩手・宮城・秋田・山形・福島・茨城・栃木・群馬・新潟・山梨・長野・静岡県および新卒応援ハロー

ワークでした。次回は（来年の3月）、中国・四国地方と福岡県を追加する予定です。

3. Uターン就職をするにあたって、交通費等の割引制度はあるのでしょうか。

【回答】交通費補助等については、以下のようなものがあります。

- ①山形県（交通費＝上限額 10,000 円、1 人につき 2 回まで）
- ②新潟県（交通費・宿泊費＝上限額 10,000 円、1 人につき 3 回まで）
- ③富山県（交通費＝上限額 10,000 円、1 人につき 1 回まで）
- ④A I R D O（航空割引運賃＝片道 12,000 円・東京⇄札幌、旭川、女満別、釧路、帯広、函館）

その他、各県・市で行っている奨学金返済助成制度の中にUターン就職における交通費等について掲載されている場合があります。詳細は、学生支援センターにお尋ねください。

※参考：本学に届いている奨学金返済助成制度のご案内

北海道旭川市、秋田・山形・福島・栃木・富山・福井・岐阜・三重・鳥取・大分・鹿児島各県、徳島県美馬市、福岡県北九州市

4. 県内での先輩たち（年度、学部学科）の就職先（職業、職種）を知りたいので、支部総会等の機会にご紹介をお願いしたいです。

【回答】昨年度（平成 28 年度）から支部総会において、都道府県別に、「出身者就職状況（過去 3 ヶ年の卒業生数、就職者数、主な就職先）」を配布（東京都、埼玉・千葉・神奈川県を除く）しております。この資料とあわせて、本学の「求人検索 N A V I（学内システム）」で、企業名、入社した年、卒業学部学科を参照ください。なお、出身の卒業生数が少ない県については、個人を特定できる場合があります、個人情報保護に触れる恐れもありますので、取扱いにご注意いただくと幸いです。

5. 3 年でダブルスクールを受講することにしましたが、3 級は東松山のみであることを後から知りました。計画的に利用できる方法を学部・学科を問わずに知らせていただきたいです。また、受講料金についても教えてください。

【回答】毎年 3 月の下旬に、次年度に向けての年度当初ガイダンスを、新 2 年生以上の全学年・学部学科生対象に行っています（新入生は 4 月に入ってから）。そのガイダンスにおいて、「ダブルスクール講座のご案内（冊子の内容は、講座内容、身につくスキル、日程、受講料等）」を配布し（新 1・2・3 年生全員、新 4 年生は希望者）、4 月にダブルスクールガイダンスを実施しています。東松山校舎で行っている 3 級は、日商簿記およびファイナンシャルプランナー、リテールマーケティング（販売士）ですが、いちおう履歴書に書ける基準は 2 級以上となっているので、

板橋校舎では3級を実施していないのが現状です。

板橋校舎でのダブルスクールの講座は、TOEIC、秘書検定、日商簿記、MOS (Word、Excel)、医科医療事務、ファイナンシャルプランナー、宅地建物取引主任、国内旅行業務取扱管理者、公務員試験対策、リテールマーケティング(販売士)の10講座18種類を行っています。受講料およびテキスト代は、日商簿記3級(受講料30,000円・テキスト代5,000円・17回)、日商簿記2級(受講料39,800円・テキスト代5,000円・34回)、ファイナンシャルプランナー3級(受講料17,500円・テキスト代3,000円・15回)、ファイナンシャルプランナー2級(受講料29,000円・テキスト代9,000円・27回)、リテールマーケティング3級(受講料21,000円・テキスト代4,000円・8回)、リテールマーケティング2級(受講料28,000円・テキスト代8,400円・11回)です。なお、受講料およびテキスト代は平成29年度の金額です。

6. 就職するには必ずインターンシップに参加しないといけないのでしょうか。

また、インターンシップの選択方法・申し込みはどうしたらよいのでしょうか。

【回答】必ず参加しなければならないというわけではありませんが、インターンシップ参加者を採用活動の際の応募母集団にすると考えている企業もあることは事実です。インターンシップを経験することによって業界・企業・職種研究に繋がり、インターネットで企業のホームページからでは得ることのできない情報を入手できるなど、業界の志望理由が明確になり、就職活動の準備になります。ある調査では、インターンシップ経験者の内定率は、未経験者よりも高い率と結果が出ています。参加できる環境であれば、積極的に参加することを勧めます。選択方法としては、興味のある業界・企業を選択することが望ましいと思います。

申し込み方法は、就職ナビサイトを通じ申込み、興味のある企業のホームページでインターンシップ情報を確認する、あるいは大学に届いているインターンシップの案内をインターンシップの専用掲示板で確認をして申し込む方法があります。

7. 書道学科を卒業後、本人は高校の先生になると言っているが、まだ1年生です。1年生のうちにキャリアガイダンス登録をした方が良いと聞きました。必須項目として登録するように学生に促していただきたいです。

【回答】「キャリアガイダンス登録」については、キャリアセンターでは取扱っていないので、教職課程センターへ確認したところ、1年生の4月に教職ガイダンスにて、9月に「資格登録ガイダンス」があり、教員免許状取得希望者へ登録と履修登録料の納入について説明するとのことでした。

8. 学生にキャリアセンターの必要性を十分に伝えていることと思いますが、板橋校舎のキャリアセンターには少々入りにくい雰囲気があると聞き及んでいますので、改善をお願いします。他大学の同等施設見学等をされたとのことで、どのような改善策を立てたのか具体的に教えていただけますでしょうか。

【回答】キャリアセンターに入りにくい原因として考えられるのは、職員のデスクの配置がほとんど入口に向いているので、学生が入室したときに、職員の視線が必然的に学生へ向いてしまうことではないかと思っています。

他大学のキャリアセンターを見学した中で、キャリアセンターに入室すると、受付の職員のみで、他の職員はパーテーションで見えない環境でありました。

本学キャリアセンターでは、デスクの配置を変更し、職員の視線が入口に向かないようにする、あるいはパーテーションを設置して学生がキャリアセンターに入室した際、受付の職員のみ見える環境にするなど、現在、検討しています。

9. 教員採用試験の準備と、一般企業の就活の両立について勉強方法を学生に教えてほしいと思います。※教職課程センターにて回答

【回答】2年生から本格的に「教職勉強会」が始まりますので、教職課程センターの専門の先生から指導を受けて準備をお願いしたいと思います。

一般企業の就職活動との両立について、教員採用に向けての筆記対策は、一般教養、教職教養、専門の学力試験の準備となりますが、一般企業の採用試験に向けての筆記対策の準備は、一般常識、SPI、GAB、CAB、玉手箱等です。並行して準備をすることと、教育実習と一般企業の採用試験とが重なる場合が多いので、難しいことは事実です。

教育実習前に内定を取っておく方法がありますが、教育実習の事前準備で忙しい時期です。教育実習終了後に一般企業の採用試験を受けることもできますので、一般企業の採用試験をどの時期に受けるかを検討する必要があります。一部企業では、採用試験の日程について教育実習に配慮してもらえる場合もあります。

また、筆記試験の他に面接試験もありますので、両立について、キャリアセンターおよび教職課程センターと、ご相談していただきたいと思います。

10. 公務員を志望していますが、どのように情報を入手したら良いのでしょうか。また対策はいつから始めればよいですか。1年生から対策しないと難しいのでしょうか。

【回答】公務員をめざす学生への支援情報は、大学案内 CROSSING や大学ホームページから入手できます。さらにご不明な点がございましたら、両キャンパスのキャリアセンターまでお問い合わせください。また、適宜、公務員志望者向けのガイダンスを開催しております。公務員採用試験の出題範囲は広範であり、めざす試験によ

って難易度も異なるため、早期の対策をお勧めします。

11. 消防官を志望していますが、その対策講座などがありますか。

【回答】公務員試験対策講座に関しては、出版社と連携し、警察官や消防官などの「公安系公務員」志望者対象の講座を板橋校舎で開講しています。

12. 企業規模でクラス分けした場合の求人と内定状況に関する情報をお持ちでしたら、ご教示いただけないでしょうか。

【回答】平成 29 年 11 月 6 日現在
資本金別

求人			内定		
資本金	社数	割合	資本金	内定数	割合
100 億円以上	318	2.5%	100 億円以上	186	17.8%
30 億円～100 億円未満	501	3.9%	30 億円～100 億円未満	107	10.2%
10 億円～30 億円未満	701	5.5%	10 億円～30 億円未満	93	8.9%
5 億円～10 億円未満	411	3.2%	5 億円～10 億円未満	50	4.8%
3 億円～5 億円未満	832	6.5%	3 億円～5 億円未満	74	7.1%
1 億円～3 億円未満	1,700	13.2%	1 億円～3 億円未満	158	15.1%
5,000 万円～1 億円未満	2,560	19.9%	5,000 万円～1 億円未満	153	14.6%
1,000 万円～5,000 万円未満	4,052	31.5%	1,000 万円～5,000 万円未満	159	15.2%
1,000 万円未満	580	4.5%	1,000 万円未満	65	6.2%
分類不能	1,199	9.3%	分類不能	0	0.0%
合計	12,854	100%	合計	1,045	100%

従業員数別

求人			内定		
従業員数	社数	割合	従業員数	内定数	割合
1,000 人以上	1,364	10.6%	1,000 人以上	468	44.8%
500 人～1,000 人未満	1,327	10.3%	500 人～1,000 人未満	153	14.6%
300 人～500 人未満	1,434	11.2%	300 人～500 人未満	99	9.5%
100 人～300 人未満	3,897	30.3%	100 人～300 人未満	186	17.8%
50 人～100 人未満	2,031	15.8%	50 人～100 人未満	62	5.9%
50 人未満	2,783	21.7%	50 人未満	77	7.4%
分類不能	18	0.1%	分類不能	0	0.0%
合計	12,854	100%	合計	1,045	100%

13. 国家資格試験の合格をサポートする体制の整備に、さらに力を入れられないでしょうか。

【回答】資格取得のための学内講座（ダブルスクール）は、学生ニーズに合わせて毎年見直しを行っています。

2017 年度開講の国家資格取得対策講座は下記のとおりです。

板橋校舎（前期 12 講座、後期 6 講座）

①ファイナンシャルプランナー（2 級）受験対策講座

②宅地建物取引主任受験対策講座

③国内旅行業務取扱管理者資格取得講座

東松山校舎：（前期 12 講座、後期 5 講座）

①ファイナンシャルプランナー3 級受験対策講座

②宅地建物取引主任受験対策講座

③国内旅行業務取扱管理者資格取得講座

開講の可否判断は、受講ニーズに応じた運営委託業者との調整によりますので、今後も学生ニーズを的確に反映し、学生のキャリアアップを支援して参ります。なお、臨床検査技師の国家試験対策については、スポーツ・健康科学部事務室にお問い合わせください。

14. 運動部に所属していますが、就職後も続けていける職場を探したいと考えています。どのように情報を集めたらいいでしょうか。部活をしていると就活に時間が割けないが、どのように補ったらよいでしょうか。

【回答】就職後も運動を続けていける企業探しは、ご本人が所属する運動部の指導者（監督、コーチ）に、入社後も運動を続けている先輩がいるかどうかをお尋ねになってはいかがでしょうか。また、どの程度のレベルで続けたいかによって、企業が決まると思います。

就職活動については、所属している運動部によって、引退する時期も異なりますので、まずは、キャリアセンターに行って相談をするようにしてください。

15. 子供が 4 年生なので今年で卒業となりますが、卒業時に就職の採用がなかった場合、相談にのってもらえるのでしょうか。また、4 年生時に就職できなかった場合、その後 1 年は新卒扱いで就活できるという話を聞きましたが、実際はどうなのでしょうか。

【回答】卒業生もキャリアセンターを利用することができます。卒業する前までに、進路報告書を提出してもらっていますが、提出時に本学に寄せられた既卒者向けの求人情報をインターネット上で検索できるサービスの案内チラシを配布しています。平成 29 年 11 月 6 日現在、本学に 12,854 社から求人が届いていますが、その内 9,201 社（約 71.6%）が既卒者可となっています。また、キャリアセンター

に定期的に来訪する新卒応援ハローワークのジョブサポートとも相談できる体制を整えております。政府の要請で、平成 24 年春の採用から大手企業を中心に、卒業後 3 年間は新卒扱いにするようになり、その年は、採用を予定している企業の 58%でしたが、平成 27 年度は 66%まで増えました。平成 27 年度の実際に内定を出した企業は 14.2%でしたが、現在はもう少し良くなっていると思います。

16. 大学院の就職状況について、大学院生の就職採用人数はどの位でしょうか。
また、学部生と比較して、どちらが有利なのか厳しいのか教えていただけないでしょうか。

【回答】

平成 28 年度修了者の進路（48 名）

就職者	19 名
進学（大学院、海外の学校）	4 名
その他（未決定者）	25 名
合計	48 名

就職者の業種別

教員（大学）	4 名
教員（高等学校）	1 名
教員（中学校）	3 名
教員（小学校）	2 名
卸売業	1 名
小売業	1 名
その他の専門・技術サービス業	1 名
生活関連サービス業・娯楽業	1 名
学校教育	1 名
医療業、保健衛生	2 名
社会保険・社会福祉・介護事業	1 名
その他のサービス業	1 名
合計	19 名

就職者の職種別

教員	10 名
医療技術者	1 名
栄養士	1 名
事務従事者	2 名
販売従事者	3 名
サービス職業	1 名
その他の専門的・技術的職業	1 名
合計	19 名

理系であれば有利な部分もありますが、学部生よりも給与が高いので、文系の場合は、学部生よりも優れた能力等があるかどうかで判断することになると思います。勿論、人物重視で採用面接を行うことは、学部生と同じです。

平成 29 年 10 月末日現在の求人状況は、12,746 社より求人が届き、その内 6,896 社（54.1%）が大学院卒可でした。また、平成 29 年 3 月 1 日～3 日の日程で、学内就職セミナーに 296 社の参加があり、その内 241 社（81.4%）が大学院卒可でした。

平成 31 年 3 月修了予定者で一般企業を考えている大学院生は、是非、学内就職セミナーに参加をしていただきたいと思います。

【教務関連】

17. 支部総会での個人面談の際に、子供が 2 年から 3 年へ進級できず、留年していることを知った例がありました。これは、極端な例かもしれませんが、このような留年の兆候がある場合には、当該学生の保護者へ早目にご連絡をいただくことは、お願いできないでしょうか。

【回答】支部総会は 7～8 月ですが、進級判定・発表は 3 月初旬です。

進級について、親に相談しにくいお子さんもいらっしゃるかと存じます。自分のお子さんの状況がわからない等ございましたら、所属の学部事務室へご遠慮なくご相談ください。

18. 保護者が子供の履修状況や出席状況を確認する手段として、何か無いでしょうか。
学生には、DB ポータルと称する Web ページがあるとのことですが、保護者が閲覧できるシステムは無いでしょうか。

【回答】大学としては現在のところ保証人に Portal を開放することまで考えておりません。
お手数ですが、所属の学部事務室にお尋ねください。

19. 折角、大東文化大学に入学しながら、退学する学生がいるとのことですが、その理由について教えていただけますか。退学手続き前には、出席率の低下や、成績不振等の退学につながるようなことなどあるのでしょうか。

【回答】 退学の理由はさまざまですが、以下の理由が挙げられます。

1. 経済的理由
2. 学校生活不適應
3. 結婚（出産・育児）
4. 修学（勤勉）意欲の喪失
5. 進路変更／他大学受験・入学・編入学、就職、別の道に進む
6. 怠学・学業不振
7. 病気、健康上の理由
8. その他

出席不良や成績不振の学生については、本人に連絡をして学科主任又はゼミ担当教員が面談を行い、適切な指導を行っています。これによって最近では退学する学生が減少しております。今後も引き続いて、この様な指導を強化していくことを考えております。

20. 健康科学科は、大東文化大学では、他に無い特徴のある学科ですが、保護者に対する情報が不足気味との声があります。例えば、合宿内容の周知や事前実習先病院の選定、あるいは、保護者への説明会や面談などを欠席した場合のフォローなどお聞かせください。

【回答】 健康科学科では、全学年を対象に保護者会を実施し、当該年次の修学に関する情報を提供しております。保護者会を欠席された場合に関しては、修学上必要のある学生を中心に個別対応などを行っています。また、臨地実習先病院の選定等については、本人の希望等を踏まえて事前評価試験の成績も考慮の上で決定させており、予め学生にはその旨を通知しております。なお、学科行事としての合宿等は実施しておりません。

21. 環境創造学部にて在籍する学生の保護者より、「入学したばかりであり、卒業するまで面倒をみてもらえるのか？」や、「新設学部へ教職員が移動してしまうこと（体制シフト）になるだろうから心配である」等の声が寄せられております。新旧両学部が併存になりますが、適切に運営していただくように十分な配慮をお願いいたします。

【回答】 ご意見ありがとうございます。

保護者の皆様のご心配、ごもっともかと存じます。

環境創造学部は社会学部へと移行しても、平成 29 年度までに入学した学生に対しては、本学部がこれまで醸成してきた固有の雰囲気を保ちつつ、もちろん教育

の質を落とすことなく、また就職を含めた学生サービスに万全を期すべく指導体制を維持していく所存です。これについては、学部教員ならびに学部事務職員間でも合意形成はできており、学部一丸となって在学生を支援して参ります。今後とも、よろしくお願い申し上げます。

22. 来年度より募集する新学部学科に対する関心が高く、多数の問合せが寄せられています。例えば、各学部学科の学舎、授業料、看護学科の実習先提携病院などご教示いただけますでしょうか。

【回答】 本学ホームページに掲載しておりますので、そちらをご参照ください。
<http://www.daito.ac.jp/2018new/>

23. 学部学科によっては、ゼミは必須では無いようですが、一度、入り損なった学生は、その後（途中から）入ることは出来ないのでしょうか。

【回答】 人気のある教員のゼミは、入室の面接や筆記試験などが実施されています。年度が始まってから途中でのゼミ入室の可否については、教員によりますので、所属の学部事務室にお尋ねください。

【教職関連】

24. 幼稚園の教諭を希望していますが、県ごとの募集の状況や要項の相違を教えてくださいませんか。

【回答】 本学の幼稚園募集は関東地方（茨城県、栃木県、埼玉県、千葉県、東京都、神奈川県）の私立幼稚園、認定こども園が多く、年間を通してあります。募集要項の詳細については教職課程センター事務室で閲覧ができますのでご利用ください。また、具体的な採用試験対策、悩みや疑問についても専任教員が面談対応をしています。

25. 教員採用試験の準備（教職課程センター回答）と、一般企業の就活（キャリアセンター回答）の両立について勉強方法を学生に教えてほしいと思います。

【回答】 教職課程センターは1年次から教職課程ガイダンスを実施し、教育実習や教員採用試験と一般企業の就職活動との両立が難しいことを伝えてます。また、教職課程センターの教員、専門指導員を中心に行っている教職セミナーで各地の採用試験の過去問題、面接試験、小論文対策、指導案の添削等の教員採用試験対策を行っています。さらに教職に関する相談も行っており、迷っている学生にはキャリ

ア支援センターに早めに相談をするように指導しています。

26. 教員養成カリキュラムの授業の中で、介護関係の授業内容がわかりにくいと聞いておりますが、確認をお願いします。

【回答】介護等体験の前提科目である「介護等体験の研究」（2年次）を複数の教員が担当しており、介護等体験の前提科目として、特別支援学校、社会福祉関連施設（主に児童養護施設または高齢者関連施設）で現場体験をするときの注意点や特別支援教育と社会福祉の概要と動向に関する基礎的事項を学べる授業科目とするよう検討いたします。

27. 教員免許の取得は、常に、学生自身もそうですが、保護者の最大の関心事の一つでもあります。2016年4月より教職課程センターが組織化されており、内容について、大学ホームページにも詳しく掲載されておりますが、「学生生活の手引き」には、残念ながら、教職課程センターの説明がほとんどありません。ホームページの掲載内容の最小限で構いませんので、記載をご検討いただきますようお願いいたします。

【回答】「学生生活の手引き」は青桐会の冊子ですので、青桐会とご相談しながら検討したいと考えております。

28. 毎年のことで大変恐縮ですが、教育実習を4年生ではなく、3年生の時に実施するようにできないのか？とのご意見・ご要望が必ず寄せられております。地域によっては、3年次での教育実習を実施している大学が存在するためもあると思われそうですが、重ねてご検討をお願い出来ないでしょうか。大学のカリキュラム全般に影響を及ぼすことになろうかと思われそうですが、何卒、お願いいたします。

【回答】小学校教員養成を行っている大学では、3学年での教育実習という大学もあるようです。本学でもそういった議論が出てはいます。たとえば、東京都は最高学年という縛りがあるため、3年次に大学附属小学校で1週間、4年次に3週間の教育実習を行っている大学もあります。また、3年次に小学校、4年次に副免許といった教育学部系大学もあるようです。現実問題として、本学の4年生と他の教育学系国立大学の3年生が同じ教育実習先に行っている場合、本学学生の評価が高い傾向にあることから、教員になるためには効果的な勉学環境が重要であると考えて、4年次での教育実習を行っています。また、中高教員の場合、現在のカリキュラムでは、主要な教科に関する授業が2-3年次に配置されています。教職課程を履修する学生には、1年次は教員になるための心構えや単位修得方法を教職課程担当教員、教職課程センター事務室が年数回の教職課程ガイダンス、履修指導、学生相談、3年次には教育実習事前指導等を行ない、対応しています。教育実習は、4年次に置かざるを得ないと判断されます。

【学生生活関連】

29. 大学に爆破予告が複数回ありましたが、解決の見通し、学生の安全確保はどういう状況でしょうか。対策として取り組んでいることがあれば、教えていただきたいです。
また、高坂駅周辺の治安について、巡回依頼や警察との連携は引き続き行なっているのでしょうか。大学・学生の安全対策・防犯の強化をお願いします。

【回答】これまで大学への爆破予告が郵便（1回は学内ポスト投函）で送られてきたことから、犯人を絞り込む要因が少ないのが現状です。ただ、この異常事態への対応策として、本学・板橋・東松山校舎地域管轄の警察との緊密な情報交換と犯人逮捕への方策の検討や、外部警備専門家を交え防犯カメラの設置、学生・教職員等の安全対策等の指導及び学内の警備体制シフトを含め学内緊急連絡網の周知は適切に行っております。

大学の対応：①防犯に関する設備の強化。②大学周辺の警備の強化要請。③大学内の警備員増強。④専門的な危機管理コンサルとの契約。⑤大学の教職員のリスクマネジメントの意識の強化。高坂駅周辺の治安については、引き続き東松山警察署と連携を図り行なっております。

30. 子どもから学食があまり美味しくないと聞き、大学へ行った際に自分でも食べてみましたが、美味しいとは思えなかったです。味付けもそうだが、栄養バランスも考慮し、値段ももっと考えていただきたいです。また、学食の営業時間を19時頃まで延長していただけないでしょうか。

【回答】板橋・東松山校舎の各学食業者のメインメニューもバラエティーに富んでいることから、学生の嗜好によって選別されているのが現状です。当然のことながら、各業者と味付け・栄養のバランス・値段設定についても、学生のライフスタイルを考慮した設定が必須です。各学生のニーズも多岐に亘っていることから、今後は更に学生ニーズの収集に努めていきたいと思えます。一方、営業時間の延長については、各月利用者人数に大きなバラツキがあるので、大学から各業者へ依頼をしておりますが、各業者の人件費・資材購入など経営面との関係から、現状では厳しい状況にあります。

31. 教室で出席だけ取るとすぐに抜け出したり、講義中に私語やスマートフォンをいじる等、迷惑行為をしている学生が多いと聞いています。しかしながら、あまり注意をしない教員もいるようですが、大学として対策は考えていますか。

【回答】これについては、対応が困難であるというのが現状です。大学としては、事あるごとに注意喚起を行い、シラバスに記載し、または学生による授業評価アンケートを用いて啓発活動に努めたり、教員に対しは出席管理を徹底するよう要請した

り、さまざまな対策を講じています。また教員の中には初回の授業で「〇〇科目履修にあたっての注意事項」を作成し、印刷して受講生全員に配布し、事前の指導を行う、無断で教室から抜け出す学生や私語、スマホ操作を繰り返す学生に対しては、以後の出席停止を勧告するなど、問題の解決に積極的に対応している教員も多くいます。しかし、このような対応も少し厳しく行くと逆にハラスメントで訴えられるなど、その対策に苦慮しているのが実態です。ご指摘の状況は、大教室で行われる大人数の学生が参加する授業にほぼ限定されているのですが、担当教員もなかなか注意が行き届かないのが実情です。また教員にもさまざまな人がいますので、大学からの要請がすべての教員に確実に浸透するところまではいきません。このような実態は、本学に限らず、学生数の多いいわゆるマンモス大学に共通した悩みです。そこで現在、本学では、大人数講義を減らすため、クラス分割やカリキュラムのスリム化を進めて、少人数教育に力を入れ、学生の満足度の向上を図る取組みを行っています。その効果は徐々に現れてきており、少しずつですが改善が図られてきていますのでご理解ください。大学としては、今後とも改善の努力を怠ることなく続けていきますので、ご支援賜りますようお願いいたします。

<参考>

2017年度「日本の企業社会B」の履修にあたって

講座名	大東文化大学・公益社団法人消費者関連専門会議連携講座 「日本の企業社会B」
講義テーマ	「消費者市民社会の形成と企業の消費者志向経営」
講座の特徴	1) 講座は、外部から講師を招き、オムニバス方式で講義を展開する。 2) 講座の運営・管理、単位の認定などは、経済学部専任教員が担当する。 3) 講座は、経済学部以外の他の学部学科、高大連携、彩の国大学コンソーシアムなどへ広く開放する。 4) 2017年度は、後期15コマの講座とする。
実施時期	2017年9月21日～2018年1月18日
講座担当者	経済学部社会経済学科 中村年春

- 履修上の注意
- 2017年度「日本の企業社会B」受講者カードを必ず提出すること。
受講者カードは、第1回授業時に配布し、第2回授業時（9月28日）までに提出する。
 - 毎回の講義について、レポート（ミニツツノート）を提出し、そのレポートの評価が9回以上、C以上であることが単位取得の要件となる。
レポートの内容が、成績評価の基準となる。授業参加における質問・意見等の表明は、成績評価にあたって加点の対象とする。
 - 教室内では、脱帽し、授業中の私語、飲食などを禁止する。
授業中は、携帯電話・スマートフォンでの通話およびメール、ゲームなどを禁止する。
注意に従わない場合は、退室させ、以後の受講を認めない。
 - 授業開始後は、特別な理由がある場合を除き、15分以上の遅刻を認めない。授業時間中の入退室は、特別な理由がある場合を除き、禁止する。無断で退室した場合は、以後の受講を認めない。

以上

32. 東松山キャンパスだけでなく、板橋キャンパスにも学生寮を用意していただけるととても有り難いですが、大学では新たに学生寮を増やす計画はないでしょうか。また、自分で住まいを探す際、転居の斡旋や奨励物件の紹介等は大学でしていただけるのか教えていただきたいです。

【回答】学生寮（大学寮）の設置については、今日の学生の経済状況やライフスタイルの多様性、または安全性・利便性等も視野に入れながら、現在、検討を進めている状況にあります。一方、学生の住まい探しについての情宣活動は、ガイダンス等での周知、または学内掲示板を通じて行っておりますが、個人的な相談にも適切に対応を行っております。

33. 板橋キャンパスの一部の喫煙所で、非喫煙者への受動喫煙の迷惑となるような設備なので改善をお願いしたいです。

【回答】以前と比較して板橋キャンパスの喫煙場所は大幅に撤去され、現在3ヶ所（1号館前・2号館1階の隅・3号館2F）のみです。喫煙マナーについても注意喚起を促す掲示物など通じて、健康と環境優先で制限を行っております。しかしながら、2号館2Fの喫煙場所においては、休み時間・昼休み時には、学生の往来も激しいことから非喫煙者への受動喫煙の迷惑は否めない現状を認識しており、現在、その対策についても清掃業者などからも情報を入手しながら、改善に向けての検討を行っております。

34. 奨学金の借入総額が既に400万円を超えているため、これ以上の申請は難しいと言われました。現在、定年退職をして年金生活のため、学費等の仕送りが大変なので経済的な支援を大学にお願いできないかと考えています。息子は来年以降ドイツへの交換留学を希望しているので、出来るだけ経済負担を軽減したいと考えています。

【回答】日本学生支援機構の奨学金では、奨学金の借入総額が400万円を超えていることで申請ができないことはありません。大学院に進学している学生は1000万円超の学生もおります。授業料減免の申請では、家計基準に生計を一にする世帯全員の税込収入の合計が400万円以下と基準があるのでそのことかもしれません。授業料減免が受けられなかった学生や、授業料のことで相談に来た学生には、授業料延納届のこと、日本学生支援機構のこと、その他教育ローンについて説明しております。

【施設設備関連】

35. スクールバスを JR 熊谷駅、JR 大宮駅、JR 赤羽駅などの増設を検討していただけないでしょうか。

【回答】JR 熊谷駅からのスクールバスも以前検討したことがありますが、駅周辺のスクールバス乗降所の確保が困難、熊谷から東松山キャンパス間は渋滞が常態的であることなどから見送られています。JR 高崎線鴻巣駅からのスクールバスをご利用ください。

JR 大宮駅からは、熊谷駅と同様の理由で実現は難しいといえます。JR 川越線・東武東上線そして高坂駅からのスクールバスをご利用ください。

JR 赤羽駅からの経路についても渋滞等が発生しやすく、運行時間が見込めない状況にあるので難しいです。また、駅周辺の混雑状況から乗降所の確保が困難なため、運行は極めて厳しい状況です。

36. スクールバスの鴻巣便の本数を増やしてもらいたいです。また、夏の暑い日にバスが到着しているにもかかわらず、暑い中で待たされることがあるようです。こういう場合は、少しでも早くバスに乗せてもらえないものなのでしょうか。

【回答】バス乗降所は、集合住宅に隣接しています。この集合住宅の住民から鴻巣市を通して、停車中のアイドリングは控えるよう要望を受けています。このような事情をご理解ください。

37. 高坂駅のスクールバスについて、日曜日の運行を検討して頂けないでしょうか。

【回答】基本的にスクールバスは、授業に対応して運行しています。休日の運行希望は、課外活動に関係してのことと思いますが。申し訳ありませんが、授業以外は路線バス（川越観光バス）をご利用ください。

【スポーツ関連】

38. 各運動部合宿所（寮）の経年劣化した壁や畳などの修繕を大学側はどのように考えていますでしょうか。また、定員超過状態を早急に解消していただきたいです。

【回答】陸上競技部及びラグビー部の合宿所については、大学の管理下にありますので、施設設備の経年劣化による破損、故障等については、随時大学で修繕をしております。2 運動部以外の合宿所については、各運動部で貸主との契約に基づき管理運営をしておりますので当該運動部の部長・監督等にご相談してみてください。

また、大学としてスポーツ総合寮等の検討も行われております。

39. ラグビー部合宿所の食事については、管理栄養士の下、栄養バランスを考えた食事を提供してもらっていますが、どうしても練習後の食事となるため、調理後の時間経過で味が落ちてしまうようです。せっかく栄養バランスを考えた食事を調理してもらっても味が落ちてしまえば美味しくありません。こちらの工夫改善をお願いします。また、合宿所で親の炊き出しは可能でしょうか。

【回答】今年度中に、新たに調理機器（コンビオーブン）を設置いたします。これにより、食事時間に合わせた料理の提供が可能になります。また、調理のバリエーションも豊富であることから、新メニューの提供も考えられますので、総合的に学生のニーズに応えられるものと思います。保護者の皆さまによる炊き出しのお申し出につきましては、部に相談をいたします。

40. 運動部で監督不在のケースが見受けられるようです。この現状を大学側は把握していますか？指導体制にとっても不安を感じます。

【回答】監督は、男子ラグロス部を除く各運動部に在籍しております。ただ、監督の中には外部指導者も大勢おりますので、常時活動の指導に当たることは不可能な状況にあります。また、課外活動は学生の自主性を育む場でもありますので、安全管理を徹底しながら指導に当たりますので、ご理解をいただきますようお願いいたします。

41. スポーツには怪我がつきものですが、怪我をしてしまった場合、大学側はどういったケアを考えていますか。怪我をしてしまった学生が一人ポツンと合宿所（寮）に残されるような心配はないでしょうか。

【回答】現状は原則として、各運動部に委ねている部分が多いのですが、指導者と連携を図り、怪我をした学生に対するケアについては、大学としても充実させていきたいと思っています。

42. 大学から、各運動部へ運営費や助成金等を分配していると思いますが、その分配金の内容を明らかにしていただきたいです。

【回答】大東文化大学スポーツ強化育成基準では、「強化運動部に指定された運動部には、指定期間中クラブ運営経費等について傾斜配分措置を講ずるものとする。」としておりますので、各運動部の実績、所属人数、前年度の分配額等を勘案し、分配額を決定しております。

43. 部活動（運動部）の指定強化運動部になるための条件を教えてください。

【回答】強化運動部は、スポーツ振興センター運営委員会がスポーツ強化育成基準に定める目的を達成するため、重点強化クラブとして強化を図ることが適当であると認めた運動部で、指定の基準、要件等に適合する運動部について、スポーツ強化対策委員会に諮り、スポーツ振興センター運営委員会の承認を得て指定されます。基準（一部抜粋）要件（一部抜粋）については、以下の通りです。

【基準】

強化運動部は、関東学生リーグ（それに準ずるリーグ、連盟、団体等を含む。以下に同じ。）の一部または関東学生リーグの二部の3位以内に位置し、かつ全日本学生選手権大会若しくはそれと同等以上の公式大会等に出場して常に上位を狙える地位にあるか、若しくはそれを超える実績を残している運動部または毎年全日本学生選手権大会若しくはそれと同等以上の公式大会等に出場して顕著な成績をあげている運動部の中から指定するものとする。

【要件】

- ・部長、監督、コーチ等の指導者・スタッフが確保されており、学生（部員）の指導および管理の体制が整っていること。
- ・学生に対する学業、生活指導などのサポートがしっかり行われていること。この場合において、学業成績不良者（学生の単位修得の状況、未進級者の数など）、休部・退部者、退学者、留年者等の状況およびクラブ内における不祥事等も考慮する。
- ・当該運動部の強化計画書およびその進捗状況報告書がスポーツセンター所長に提出されていること。
- ・当該スポーツについて、マスコミおよび国民の注目度が高く、本学の知名度の向上に寄与する度合い、競技人口などを勘案したとき、戦略上の優位性が考えられること。

44. 大東スポーツ新聞を楽しみにしていますが、強い部だけでなく、幅広くいろいろな部活動を掲載して欲しいと思います。また、各部のホームページも充実させてほしいと思います。

【回答】スポーツ大東編集部は、体育連合会に所属する部活動として、新聞発行を中心とした活動を行っております。本学体育連合会には40以上の団体が所属しておりますので、本来であればすべての所属団体を取材し、広く学内外に情報をお伝えすべきですが、関係者をはじめとする読者の皆様のご期待にお応えしきれていない部分につきまして、お詫び申し上げます。ご指摘の通り、どうしても取材ができていないクラブや大会がありますが、昨年からスタートした「スポダ

イ+（プラス）」というコーナーで、なるべく多くの試合結果やコメントを載せるようにしました。このほか、スクールバス車内等に2週間更新で掲示させていただいている「キャプテンスピリッツ」という媒体では、普段なかなか取材に伺えないクラブを少しでも多く載せるようにしています。これらの対応は、自分たちに期待される役割と課題を自覚した部員側からの自発的な提案によるものです。まだまだ十分であるとは言えませんが、ご理解賜れば幸いです。また今年は、新入学生の減少に比例して編集部員数も減少しており、すでに取材件数や記事本数に影響が出ています。こうした事態に対処するため、編集部員の学業や生活を最優先にしたうえで、取材スケジュールや記事のスタイル等についてさらなる工夫を重ねるよう、引き続き改善を続けます。なお、ご要望の中に「強い部だけでなく」というご指摘がございましたが、取材対象や紙面掲載は必ずしも競技実績や試合成績だけを基準にしているわけではなく、決して好成績ではない大会の記事が大きく扱われたケースも珍しくありません。これらの検討にあたっては「大東スポーツの発展に寄与する」という活動趣旨に基づいて、指導者同席のうえ毎週行われる編集会議で編集部員同士による意見交換・議論を経て、「読者に強く伝えたいニュース」という視点のもとに企画および紙面構成がなされていることを申し添えます。

各運動部のホームページの作成につきましては、それぞれに委ねておりますが、ご意見は承りましたので、各運動部への働きかけを行います。

【留学関連】

45. 入学の際に、もっと留学についての内容説明をしていただきたく思います。

【回答】2016（平成28）年度の入学式までは、保護者の皆さま対象の留学説明会の機会がありました。残念ながら、2017（平成29）年度はその機会が設定できませんでした。ぜひとも保護者の皆さまのご要望にお応えできるよう検討していきたいと思っております。さらに、入学後の説明会を増やしたいと思っております。

なお、以下のサイトでは留学情報を発信していますので、あわせてご利用ください。

大東文化大学 http://www.daito.ac.jp/international_exchange/

JASSO <http://ryugaku.jasso.go.jp/>

46. 大学への学費と留学先の学費を支払いましたが、免除にはならないのでしょうか。留学時の学費免除や支援を充実していただきたいです。また、具体的な費用の相談をどちらにすれば良いのか教えていただきたいです。

【回答】ご要望の趣旨は、よく理解できます。欧米圏への1年間の留学経費は約300万円（授業料・寮費・渡航費等200万、大東大の授業料約100万）です。本学も協定校留学（派遣先の授業料免除）や奨学金留学を提供しています。しかし、これだけでは十分とは言えません。留学時の学費減免や支援を目的に、新たな制度設計に取り組みたいと考えています。なお、海外留学（経費を含む）の相談は、本学国際交流センターで担当していますので、お気軽にご相談ください。

47. 2年生になって、先生から留学の話をいただきましたが、もともと本人は希望していましたが、教育課程や実習など3年・4年では、少し無理があるのではないかと感じていますが、今、留学が必要なのでしょうか。

【回答】グローバル化が加速する中で、日本政府は、教育再生実行会議、日本再興戦略、第2期教育振興基本計画等で、今後5年間に実施すべき教育上の方策として、「未来への飛躍を実現できる人材の養成」（グローバル人材の育成）を掲げました。この施策は、スーパーグローバル大学支援事業（SGU）やスーパーグローバルハイスクール（SGH）となって現実化しています。一方、文部科学省は官民協働留学支援制度「トビタテ！留学JAPAN」を発表し、現在、2020年の東京オリンピック開催までに1万人の高校生および大学生を海外へ送り出そうと計画しています。

この貴重な留学経験を新卒の採用時に留学経験者枠として採用する組織が出てきました。一部の都道府県では上級職員採用や教員採用において、海外留学枠やJICA枠を設定しています。2019年度小学校高学年英語教育の義務化も始まることから、この傾向は民間企業を始め、今後、増えていくものと思われます。

トビタテ！留学JAPAN <http://www.tobitate.mext.go.jp/>

48. 3年生の時に留学をしていて帰国後、4年生になった時の就職、教育実習等の情報は3年生向けの情報がほとんどで困ったと子供からの意見があったが、留学をした学生に対しての支援を充実してほしいです。

【回答】貴重な海外留学を経験し、帰国後、さぞ戸惑ったことと思います。早急に教職課程センター、学生支援センターなどと調整を図り、適切な情報提供に向け、協議を始めたいと思います。貴重なご提案、ありがとうございました。

49. 子供が現在、台湾芸術大学へ留学しているが、関空・成田が出発地でないと旅費が出ないという事でした。小松空港出発からでも旅費が出るようにしてほしいです。

【回答】現在の制度では、ご指摘のとおりです。今後、学生の利便性と柔軟性を念頭に、最適な方法を検討したいと思います。

50. 留学後の注意点や英語力向上のためのサポート等がありますか。また、留学中の子供の様子を大学側は把握しているのでしょうか。

【回答】留学後の注意点として、帰国後の履修、単位認定、卒業を再確認から始まります。

これは主に学部事務室が支援します。語学学習に関しては、より高いステージでの継続学習が必要になることから、TOEIC®、IELTS、英語検定、中国語検定など、レベルチェックを目的に語学検定試験の挑戦をお勧めします。具体的な支援策として、本学は語学資格試験受験料補助、4泊5日の留学疑似体験型キャンプ（グローバルキャンプ埼玉）、英語スピーチコンテスト等、英語力向上の機会を提供しております。語学学習は自己学習がベースになりますが、レベルを上げた挑戦が高次元の向上と好循環を生んでいくことでしょう。

一方、留学中の状況は中間報告書により把握し、必要に応じて電子メールで様子を確認しています。また海外危機管理機関と契約し、緊急を要する事態が発生した際は、即時に対応できるようにしています。何かお気づきの点がございましたら、遠慮なく保護者の皆さまからご連絡ください。

【入試広報関連】

51. 毎年のことですが、今年も地方での大学の広報活動について、全国の支部から沢山の広報強化の要望をいただいております。大学としては今後、どのような広報活動を展開していくご計画でしょうか。また、9月に開催されました福岡でのミニオープンキャンパスはどのような成果でしたでしょうか。

【回答】①テレビCM（15秒）

7月上旬に山形さくらんぼテレビ、東北放送、福島テレビ、新潟総合テレビ、テレビ山梨、長野放送、テレビ静岡ならびに北日本放送（富山）の地方8局で、テレビスポットCMを放映いたしました。今後、1月上旬にもテレビスポットCMを放映する予定で準備を進めております。テレビ金沢にて12月にスポットCMを展開し、協賛特典として音楽フェスイベント（12月2日実施）に名を連ねます。

②シティスケープバス停（看板）

11月27日から12月10日まで、札幌、仙台、長野、新潟、富山、静岡、広島、福岡、熊本、鹿児島全国の10都市（計170箇所）の主要路線のバス停に、入試出願を促進するための大型ポスターを掲出する予定です。また、12月11日から長野、新潟、静岡でも大型ポスターを掲出します。これ以外にも首都圏（東京、埼玉、千葉）において、通年で315箇所の同様ポスターを掲出いたします。

③高校訪問

6月初旬より11月下旬にかけて入試広報部職員をはじめとする入試アドバイ

ザー（事務職員）を中心に、東京、埼玉を中心とした関東エリアはもちろんのこと、北海道から東北全県、新潟、長野、富山、石川、福井、山梨、静岡の各県ならびに九州全県で本学への入学・受験実績のある高校を中心に各校の進路指導部を訪問し、担当教諭に対して直接的に本学のPR活動（今回は特に新設学科や手続き期間延長等）を展開しております。（現在も継続中）。なお、関東エリアとその周辺地域については、同一高校を春・秋の二度にわたり訪問を行った結果、700校を超えております。

④新聞広報

2月26日の全学部統一入試（後期）出願締め切り直前に、「カ・レ・シ」ビジュアルとともに朝日新聞、読売新聞、毎日新聞、産経新聞、福島民報、新潟日報、静岡新聞、信濃毎日新聞にて「突き出し雑報広告」を展開しました（試験実施地域のみ）。これにより全学部統一入試（後期）の出願促進を図るとともに、紙メディアで新設学科の訴求をはかりました。

⑤ミニオープンキャンパス福岡について

9月17日（日）に「トークショー」「高校生のための書道講座」「進学相談会」の3企画にて、福岡市中央区天神の集合施設『アクロス福岡国際会議場』を中心に実施いたしました。ところが当日台風18号の直撃を受けたため、当初参加を予定していた大分県や佐賀県等の高校生が交通機関不通の影響を受けキャンセルとなり、大幅に参加人数が減りました。それでも、OB・OG高校教員、青桐会、同窓会の皆さまのご協力を得て、イベントが実施できたと感じています。この模様は、9月24日のRKB毎日放送「今日感テレビ」において約15分放映されました。当日は大学側より、門脇学長、高木書道研究所長、山口諤司准教授（トークショー）他、書道学科教員も多数参加されました。

【その他】

52. 授業中の教授の一言が学生をバカ扱いしたようなことを言われ、先生の資質を問う声も聞かれますが、大学側で把握しているのでしょうか。

【回答】 ご指摘いただいたような事態は、大学側では「あってはならないこと」とであると認識しております。しかしながら、事実としてそのようなことが起きてしまっていることは残念至極でございます。大学としましては、教員への教育研修会や指導をより一層強化してまいりたいと思います。

53. 2023 年の創立 100 周年は、非常に重要な節目と考えております。

今後、具体的な周年行事や取組について、ご検討されることと思いますが、青桐会会員の注目度や期待度が高く、学園・大学とともに、携わっていけないでしょうか。

【回答】来年度は、創立 95 周年にあたります。2023 年のみならず、来年から 5 年間は、計画的にさまざまなことにチャレンジをしていきたいと思います。先ず、4 月の最大イベントである入学式は、東松山校舎から埼玉スーパーアリーナへと場所を移します。さらには、教職員中心の入学式が、在学生の主体的な企画を盛り込んだ式典へと進化して参ります。何れにしましても、この機に大東のパワーアップを図りたいと存じます。青桐会の皆さま方には、今後益々のご協力をお願いすることとなります。宜しくお願いいたします。

54. 2020 年東京オリンピックへの大学の協力はありますか？大学の取り組みを学生に広く広報して頂きたいと思います。

【回答】平成 26 年 6 月 23 日、東京オリンピック・パラリンピック競技大会組織委員会と本学は連携協定を締結し、2020 年の大会に向けて、オリンピック・パラリンピック教育の推進やグローバル人材の育成、各大学の特色を生かした取り組みを進めていくこととしております。本年、キックオフイベントとして 12 月 2 日に、全学一年生を対象として、オリンピック、パラリンピアンを招聘してシンポジウムを開催いたします。また、ベルギー、アイルランドの事前合宿候補地として、既に埼玉県オリパラ協会や各国の視察団とは協議をして参りました（視察済み）。決定をしましたら、速やかに学生や青桐会の皆さま方にも周知させて戴きます。

55. 支部総会には多大なご協力いただき、ありがとうございます。ただ、大学側の教員の方の支部総会出席者の選考基準はどのような基準で選んでいるのでしょうか。小さな支部の場合、学生に理解のある先生を派遣していただきたい、との声が寄せられております。

【回答】毎年、大学執行部ならびに各学部長、学科主任に支部総会日程表お渡しをし、支部総会出張希望表（第 1 ～第 4 希望記載）を提出していただきます。その希望表に沿って、なるべく第 1 希望に沿えるよう、学務局長が割り振りを行います。割り振りはなるべく前年度（前年：○○学部長→今年：◇◇学科主任）と学部等が異なる教員をあてるようにしておりますが、少なからずですが、毎年同じ教員に来てもらいたいという意見も聞いております。本件につきましては、来年度以降、出張される教職員に周知させていただきます。

56. 最近の若者は「指示待ち族」などといわれるが、大学ではどのような指導をしていますか。（学生支援からも回答）

【回答】＜キャリアセンターより＞

企業が求める人物像の一つに、自ら考え、行動に移せる人ということがあるので、ガイダンス等で発信しています。ガイダンスでは、就職活動準備に関する具体的な行動を示し、次に動ける内容を意識したものとしています。また、キャリアデザイン科目の授業の中でも指導していると伺っています。

＜教務課より＞

「指示待ち族」対策といわれるような対応策について、授業では行っておりませんが、いわゆる基礎ゼミと称している１年次開講の初年次教育科目において、学生の積極性を引き出すために発言の機会を増やす等指導をしています。

＜学生支援課より＞

自治会関係の団体には、たたき台の文書や企画書を作成してもらい、校正する際はその意味などを説明し、次回からは自分たちでできるよう指導しております。今後も自分たちで先のことを見据えた行動ができるよう指導していきます。